

胃バリウム検査

胃バリウム検査とは、食道・胃・十二指腸の病変をチェックするための検査です。

体を回転したり、体勢をかえることでバリウムを粘膜に付着させ、粘膜の凹凸(病変)の有無を調べます。

胃バリウム検査の流れ

検査前日

21時以降、検査が終わるまで**絶食**



検査当日

水分摂取厳禁 禁煙



検査開始

- ①発泡剤を飲む(げっぷをしない)
- ②バリウム(150ml)を飲む
- ③検査台の上で指示に従い動く

(①~③、約10分)

検査終了

- ④外来に戻る

検査前日

21時以降のお食事は控えて頂きます。

水分に関しては、**水、お茶、白湯**なら制限はありません。

Q



なぜ食べては
いけないの

A

胃の中には、少なからず食べ物の
カスが残っています。
前日からの絶食でなくしていきバ
リウムの付着を良くして凹凸（病
変）を見つけやすくするためです。



検査当日

起床後は、水分摂取は厳禁、タバコも禁煙でお願いします。

内服治療中の方は、検査当日の3時間前に、少量の水（50ml以下）
で服薬してください。

Q



なぜ水分摂取
と、タバコが
ダメなの

A

水分を摂るとバリウムの付着が
悪くなり、結果、病変の見落と
しに繋がります。
タバコも同様で、胃液の分泌が
上がり、バリウムの付着に影響
してしまいます。



検査開始

①発泡剤を飲む



5gの発泡剤を約20mlのバリウムで飲んで頂きます。発泡剤によって胃を膨らませ、胃の中のひだを伸ばし病変を見つけやすくします。

その為、検査中はゲップを我慢してもらいます。

Q



どうすれば我慢できるの



A

まず発泡剤を飲むコツとして、舌の奥に全ての発泡剤を置き一気に飲みます。一気に飲めないと、口の中で発泡してしまい、胃を膨らます事が出来ません。飲んだら検査終了まで我慢するのですが、ゲップが出そうになったら顔を若干下向きにすると我慢できます。

②バリウムを飲む



150mlのバリウムを全て飲んで頂きます。

飲みながら、食道の撮影を行ないますので、体を大きく動かさない様をお願いします。

また、こぼさない様に飲んで下さい。



ダメ!



口を拭く



コップを置く



バリウムをこぼす

③検査台の上で指示に従い動く



台が水平に
なっています

右回りでうつ伏せ
になります

うつ伏せ



右回りで仰向け
になります

仰向け

この動きを3回繰り返します！



どうして
3回転するの



回転をすることにより胃の粘膜
に付着している粘液を洗い落とし、
バリウムを付着させます。

3回転のあとは、色々な方向で撮影していきます。



右向きで



左向きで



頭低位で



検査中は手すりを握る

など…色々な体勢で撮影をしていきます。
体位変換は**ゆっくり**、**正確**に！

Q

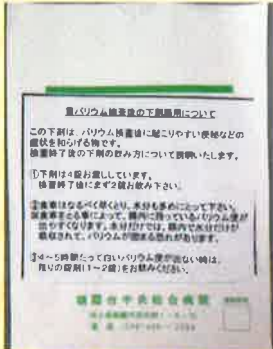


どうして
色々な体勢で
撮影するの

A

胃全体を撮影するため、
前、後、横、斜め、と
いった色々な体勢に動い
て頂く必要があります。

検査終了



検査終了後は、外来に戻っていただきます。
外来で下剤を処方されますので、用法容量を守って正しくお飲み下さい。
下剤とともに、検査終了から水分も多く摂取して下さい。

Q



どうして
下剤を飲むの

A

バリウムは体内で吸収されません。体外に排出しないと、腸閉塞などの病気になる可能性があります。そのため、**下剤**を飲み、**多量の水分摂取**により排泄を促します。

Q



バリウムが
数日たっても
出てこない場合は

A

下剤を飲んで、数日たってもバリウムが排泄されない、検査後からお腹が痛いなどある方は、受診された医療機関に相談して下さい。

ご不明な点、ご質問がありましたら、
医師または放射線科技師にご相談下さい。

